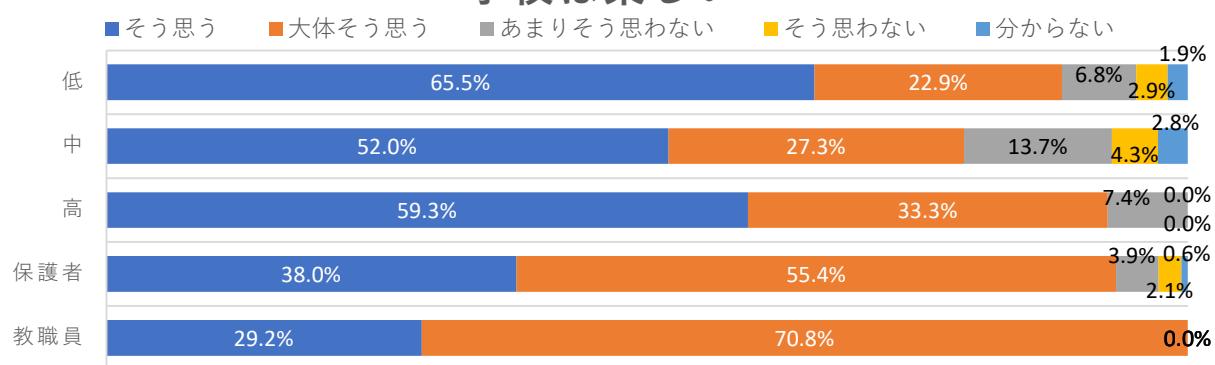




秋冷の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育に、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度もオンラインでの第1回目学校評価アンケートを行いましたところ、快くご協力いただき、ありがとうございました。この学校評価アンケートは、児童・保護者・学校の三者で行い、前期・後期で年2回の実施を企画しています。今回も前期学校評価アンケートの結果をグラフと数字でお知らせ致します。

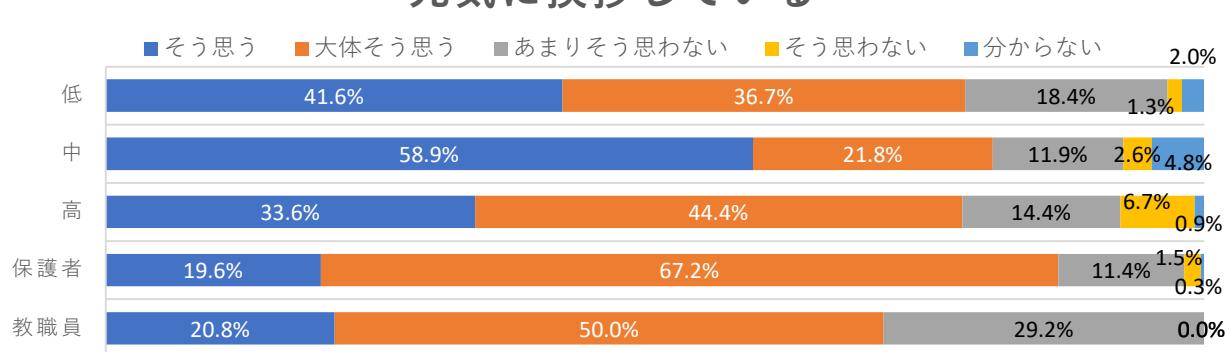
学校は楽しい



○学校は楽しい。

今期アンケートでは、中学年で数値が若干下がるもの「そう思う」「大体そう思う」あわせると多くの子どもたちが学校は楽しいと答えてくれています。友だちとの関わりや学習面、日常生活全般において充実した日々を過ごしていることが「学校は楽しい」という回答につながっていると考えられます。しかし、学校が楽しくないと回答している子どもも見られます。明親小学校に通っている全ての子どもたちが「学校は楽しい」と思えるように、子どもたちに丁寧に寄り添い、充実した学校生活・教育活動をすすめていきます。

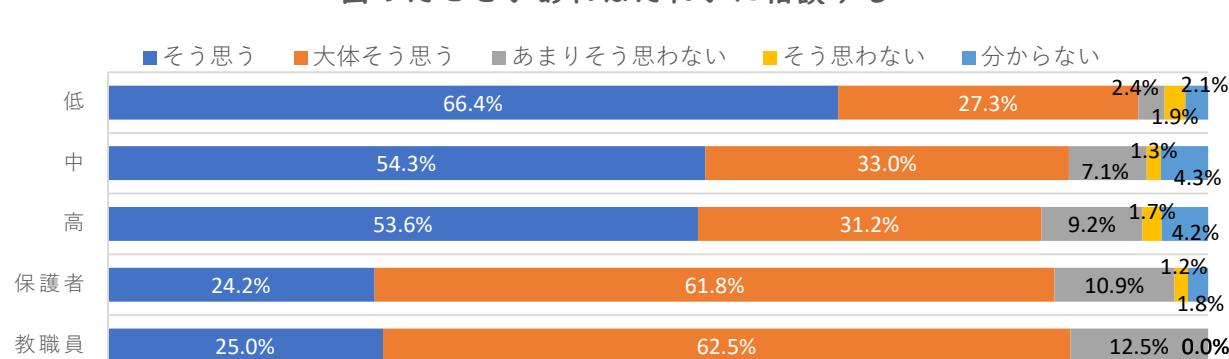
元気に挨拶している



○元気のよいあいさつをする。

地域の皆様や保護者の皆様からのお声掛け、児童会による挨拶運動の取り組みなど挨拶に対する意識向上を目指した結果、「あいさつ」することへの意識が年々高まってきており、中・高学年の自己評価は過去3年間で一番挨拶していると回答しています。保護者の皆様からの回答も普段の地域や家庭のお子さんの様子を見て、お子さんが元気にあいさつしていると感じておられるようです。低学年や中学年は、高学年が元気にあいさつする姿を見て、その姿勢を真似するようになります。元気にあいさつする高学年の姿が明親小学校の当たり前となるよう今後も気持ちのよいあいさつを心がけ、相手に届けてほしいと思います。

困ったことがあればだれかに相談する

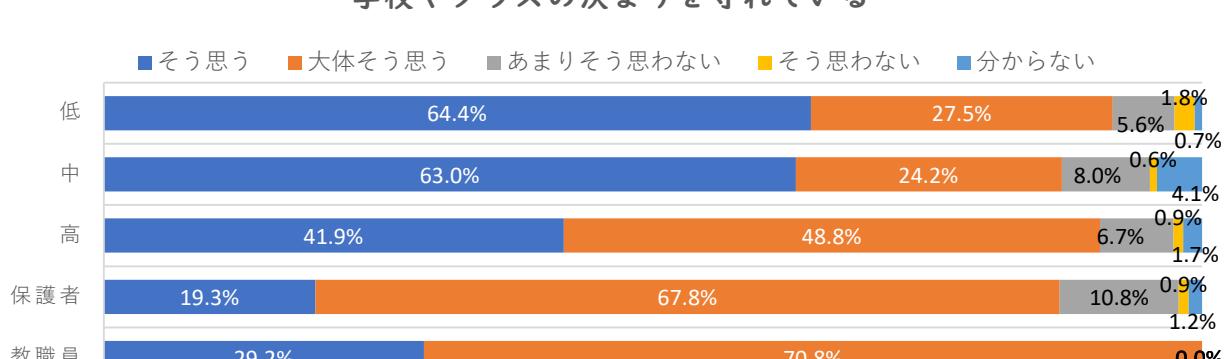


○困ったら、相談できる人がいる。

近くに自分の思いを伝えられる人がいることは、とても大切なことです。今期のアンケートでは、たくさんの子どもたちが困ったら相談できる人がいると答えてくれており、その数値は年々高まっています。これも困ったときには保護者の皆様や地域の皆様、学校の教職員が子どもたちの悩みや思いに寄り添ってきた結果だと思います。今後も学校生活の中で、もし悩みを感じたり、困難にぶつかったりすることがあれば、一人で抱え込まず、お家の方、友だちや教職員、スクールカウンセラーの先生など周りの人に頼ってほしいと思います。



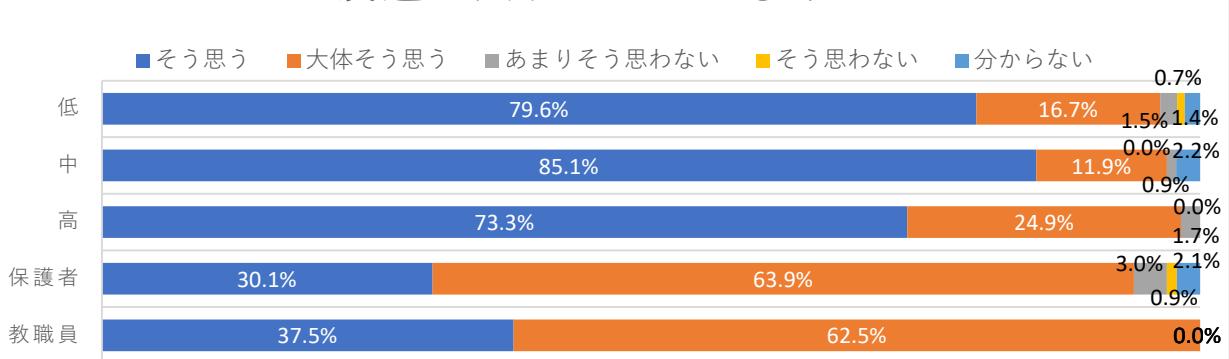
学校やクラスの決まりを守っている



○学校やクラスのきまりを守っている。

規範意識については、約9割の子どもたちが「そう思う」「大体そう思う」と答え、特に低学年・高学年でその数値が上昇しています。一方、中学年は前年よりやや低下しており、集団生活を送るために約束やきまりを守ろうという子どもたちの心を揺さぶる粘り強い指導の必要を感じています。保護者の評価は前年とほぼ同水準で、児童との認識ギャップがあるため、家庭と連携していきたいと考えています。これからもルールやきまりを守ろうと意識できるように指導を重ねていきたいと思います。

友達を大切にしていますか

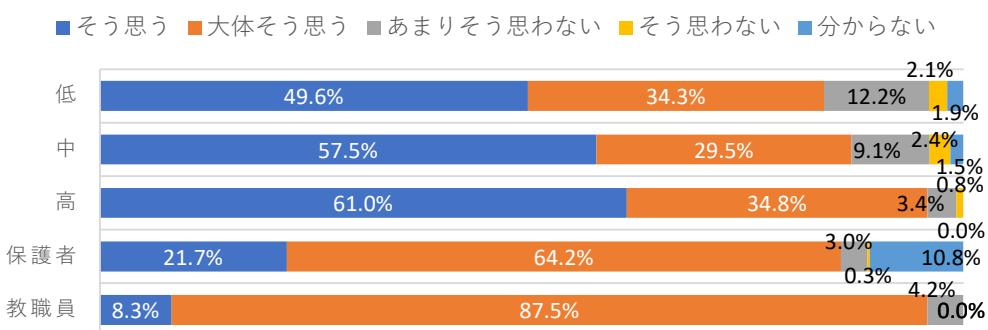


○友だちを大切にしている。

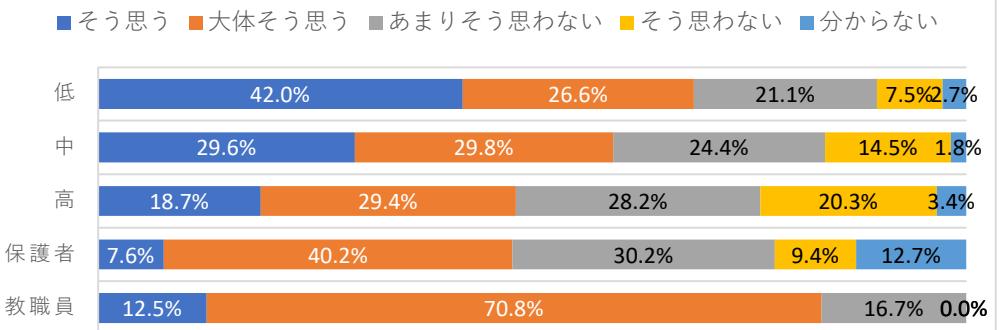
児童・保護者ともに『友だちを大切にしている』意識が非常に高く、特に高学年で改善が見られました。中学年・低学年も評価が高くなっています。日常生活の中で、友だちの存在が大きな力を与えてくれます。お互いを認め合い、良い関係を築いていくよう取り組んでまいります。



授業はよくわかりますか



分からることは質問していますか

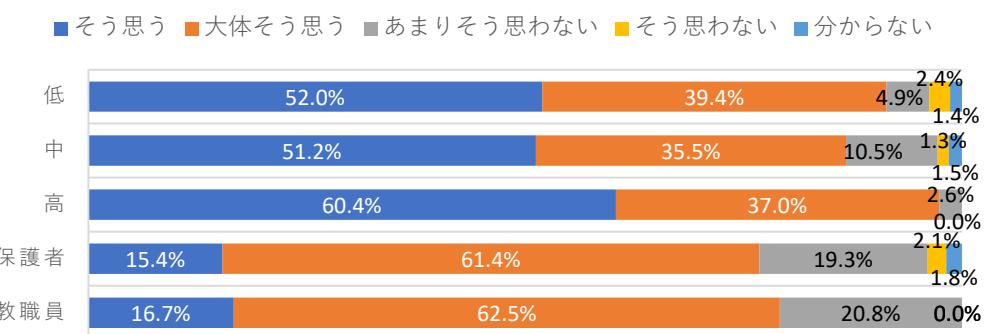


○授業はよく分かる。分からぬ時は質問している

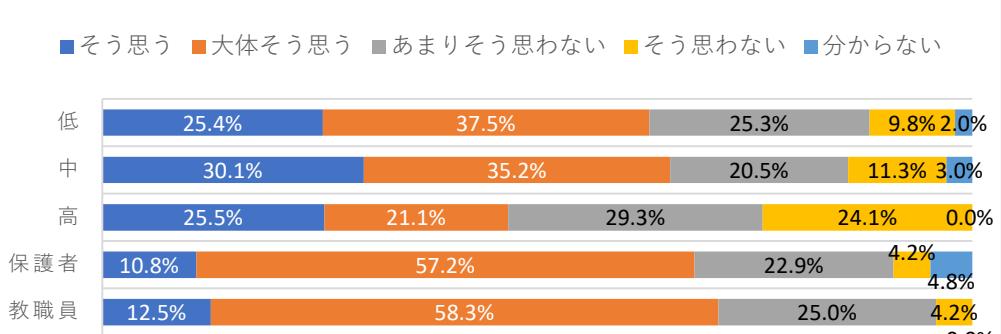
約85%以上の児童が授業はよく分かると答えています。特に高学年の児童の授業理解度の数値が大きく上昇しています。(R6年度91%) 今年度から本校児童につけたい資質・能力を『考える力』『話し合う力』に変更しました。児童自ら問い合わせ、その課題解決に向けて自ら考え、友達と対話する中で学びを深められるような授業、学びを深めた後に自分の考え方や思いを表現する力を身につけられるような授業を心がけています。高学年の児童は友だちと対話する中で深い学びを得られていると実感しているからこそ授業はよく分かると答えていると考えられます。今後、低学年・中学年でも深い学びを得ることが実感できるように授業改善をすすめていきたいと思います。また、わからないときは質問しているかどうかでは、学年が上がるにつれて質問する割合が低下しています。授業中に質問しやすい雰囲気を作ったり、高学年においては質問する価値を伝えたり、ICT活用による口頭以外の質問手段を提供したりするなどして児童が質問しやすい授業づくりを進めていきたいと思います。



しっかりと話を聞く



進んで発表していますか

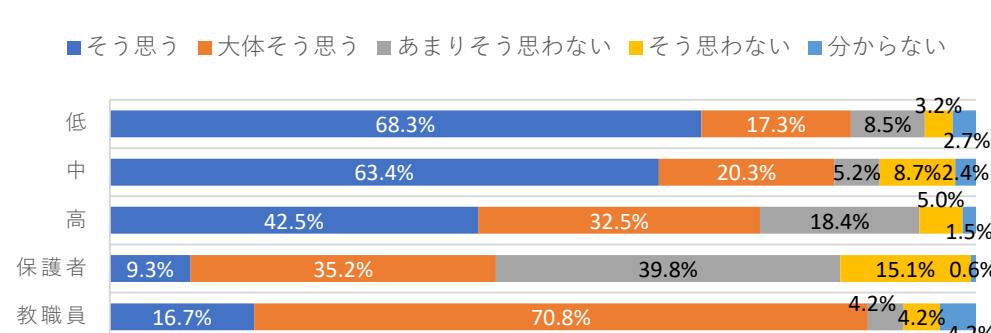


○人の話を聞く。進んで発表する。

「聞くこと」に関しては、約85%以上の子どもたちがよく話を聞いている高い意識をもって答えてくれています。特に高学年が過去3年間で一番話を聞くことができていると答えてくれており、話を聞くという学習態度が定着しています。一方で、自分の思いを相手に伝えたり、全体の場で発表をしたりすることに苦手意識を持っている児童が多数います。昨年度から『主体的・自主的で対話的な学習』に向けた授業を進めてはいますが、進んで発表すると答えた子どもの割合が昨年度より下がっています。今後も全ての学年が、学校教育活動の中で、もっと表現する力を付けていくように意識して日々の授業の改善・充実に取り組んでいきたいと思います。



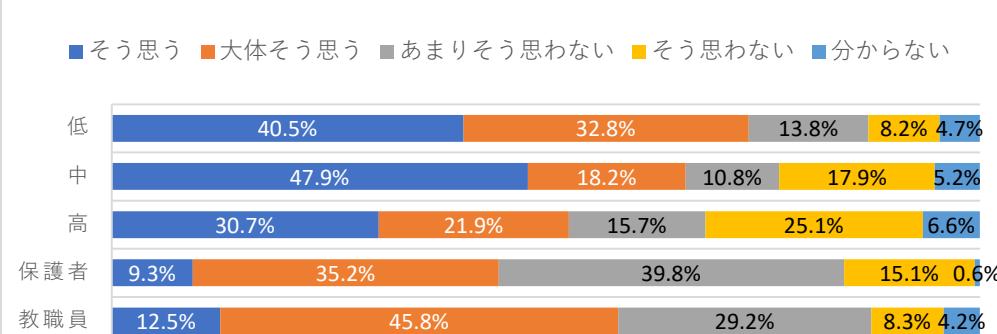
家で勉強をしていますか



○家で勉強している。

学年に応じて決まった量の宿題や自主学習を出すことで、家庭での学習の習慣化を図っています。今期の結果では低・中学年は約8割、高学年は約7割の子どもたちが家庭学習に取り組めていると答えており、家庭学習の定着化が一定の水準に達しています。「自学自習の態度」を身につけたり、「宿題や家庭学習の定着」を低学年のうちから身につけさせたりすることはとても大切です。学習時間を確保するため、「基本的な生活習慣」や「時間を守ること」「決めたことは守る」など学校でも粘り強く指導していきます。ご家庭でも引き続きご協力よろしくお願いします。

家で本を読んでいますか

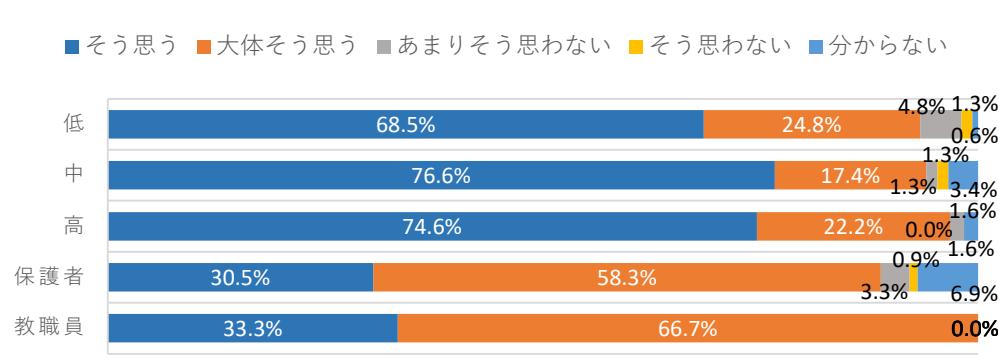


○家で本を読んでいる。

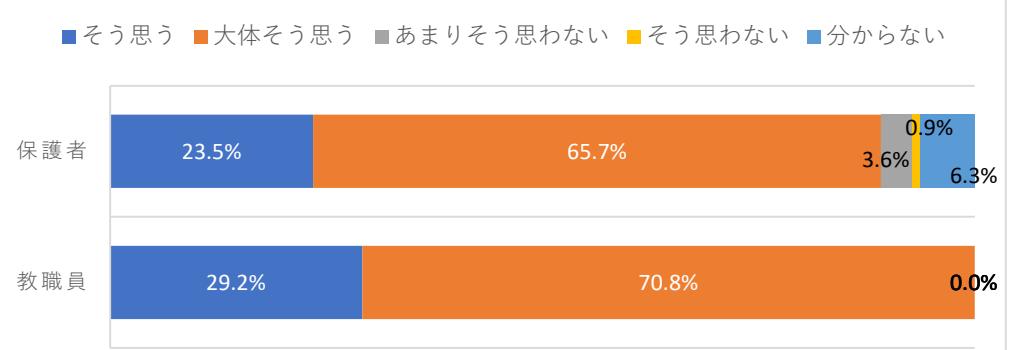
今期の結果でも、学年が上がるにつれ、本を読む時間が減少しており、読書の定着に課題が見られます。学校では、毎朝の10分間読書や学校司書の笹治先生のご協力の下、学習関連図書を気軽に読めるコーナーの設置、新着本の掲示、貸出数ランキング、図書館だよりなど子どもたちの読書への関心・意欲を高める取組をしています。本を読むことで、知識や教養を身につけることができます。また、知識や教養だけでなく、思考力、表現力、集中力などの認知能力の向上や、ストレス軽減、共感力、想像力の向上といった心身への良い影響など、多くの有効性があります。学校でも、読書ノートの活用や読書週間といった読書に関する取組、指導者の読書する姿を見せることで、子どもたちが本と触れ合う機会を作っていくことを考えています。



先生は話を聞いてくれますか



学校は分かりやすく伝える工夫や努力をしている



○先生は話を聞いてくれる

今期の結果では、約90%以上の児童が先生は話を聞いてくれると答えてくれています。どの学年も90%以上の数値が見られることから「先生は話を聞いてくれる」という児童の安心感が見られます。今後も学校として学年に応じた声かけや相談しやすい環境づくりに努めていきたいと思います。

【家庭でのよい取組やご意見・ご感想】 … 保護者記入欄からの抜粋です。

挨拶・礼儀

- あいさつ、ありがとう、ごめんなさいはちゃんと伝える。
- いってきます、ただいまは家族全員が言うようにしています。
- 挨拶 ●挨拶はきちんとするようにしています。
- 近所の人や顔見知りの人にも元気に挨拶できているようです。
- 朝、夜、ご近所で会った方には挨拶できるように取り組んでいます。
- 誰かのために何かすると、常にされた側は感謝の気持ちを伝え合っている。
- 毎朝送り出しの時に、楽しんでおいでー!!みんなに優しくねー!!と声掛けしています。
- あいさつは、目を見て言うように心がけてます。
- 挨拶ははきはきと、毎日明るい話をする。
- 家では、お互いに顔を見てあいさつをするようにしています。
- 行なっていますは家族全員が言い合えていると思います。
- 毎朝、「今日も元気に楽しくね。」と言って全員家を出る
- 誰かのために何かすると、常にされた側は感謝の気持ちを伝え合っている。朝は必ず玄関までお見送りしている。
- 行なっていますは家族全員が言い合えていると思います。
- たまに洗い物やお皿拭きをしてくれます。
- お手伝いを進んでしてくれています
- 進んでではないが、手伝いはしてくれます。

お手伝い

- お手伝いをよくしてくれる
- お手伝いを毎日してくれている
- 洗濯物を畳むお手伝いをしてもらっています。
- 毎日お米を洗って炊くまでの担当をしてくれています。
- たまにお手伝いで家族分の水筒を洗ってくれる。
- 家の掃除や家事が出来る
- ペットに世話をちゃんとしている
- お手伝いをしてくれたら、報酬として●回●●円渡しています。頑張ってお風呂掃除やってくれています。
- 料理のお手伝いをしてもらっています。(動画を見てメニューを作ってくれる・自主的にメニューを考えて作る等)
- 兄弟で当番を決めてお手伝いをする
- 人でお留守番やお片付けを頑張ってくれています。
- 妹とお風呂に入り、洗う、つかる、ふく、塗り薬を塗る、着替えるまでしっかりサポートしてくれます。安心してお風呂に入らせられるようになりました。
- お手伝いを頑張ってくれています
- お使いやお手伝いを自主的にする。
- お手伝いとして、毎日お風呂を洗ってもらいます。
- 食事の配膳やお茶を入れる手伝いをしてくれています。
- 給食エプロン自分でアイロンあててくれています。
- 夏休みの宿題であったお手伝いをまだ続けてくれています。
- 手伝い食器運び、妹のお世話、卵割り



生活習慣

- 早寝早起きをするようにしています。(伝えています。)
- 早寝早起き頑張っています(朝6時ごろ起床、夜8時45分までには入眠)
- 規則正しい生活 ●自分でできることは自分でするようにさせている。
- 帰ってからすぐに宿題や明日の用意をする
- テレビやゲームやスマホを触るのは宿題を済ませてから楽しむ。
- 反抗期なんだろうなと思うことが多いですが、時間になると言わなくとも学校の用意や寝る準備をしてくれるようになりました。
- 遅刻しない
- 夜のうちに次の日の準備が1人でできるようになった



読書

- よく読書をしています。(するようになりました。)
- 敢えて子どもがいる時に、パソコンを使って仕事をします。隣に座って本を読んだり、何か取り組もうとしたりすることが多いです。
- 読書は好きなようで学校の図書室ではよく読んでいるようですが、家庭ではありません。家でも読書の習慣がつくよう声かけしたいと思います。
- 寝る前は読書の時間になっています。
- 毎日の自主学習、寝る前の読書

家族で対話

- 家族でよく話をします
- 学校での話を毎日報告してくれている。
- 兄弟仲良く協力する。
- 今日学校でどうやった？という事を聞くようにしています（毎日お風呂に入る時など）
- お友達や人の悪いところではなく良いところを探そうねと、お話ししています。



その他

- 学校では、担任の先生方によく見て頂いて感謝しています。
- いつも、子ども達を丁寧に見ていただき本当にありがとうございます。毎日、楽しく登校してくれていることを嬉しく思います。今後もよろしくお願ひいたします。
- 学校で何かあった時には電話や連絡ノートで教えていただき学校での姿もよくわかるのでとてもありがとうございます。
- 宿泊学習ではお世話になりました。コロナの影響で行事経験が少なく、泊りも初めてで不安もありましたが、とても楽しく過ごせたようです。先生方は何かと大変だったと思います。そのおかげでよい経験をさせていただき感謝申し上げます。
- 毎日学校へ行く事が出来ず、休みが多くてお手数お掛けしてすいません。卒業まであと少しですが、よろしくお願ひします
- 今は便利なものが溢れています。ありがたいことではあるのですが、物を大切にしなくなったり努力をするのが邪魔くさくなったり、すぐに結果を求めたがるようになったり…。少しでも考える力を持つためにうちではあえて「不便を楽しむ」という取り組みをしています。始めはしんどくてイライラしてしまっていたものが不思議とその生活になれます。頭を使うようになります。
- 事柄の理由等、伝える手間を惜しまない。互いが個別的人格であることを忘れない。
- 色々なことに興味をもって挑戦しています
- 好きな漫画を読みます・好きな絵を描きます
- 内弁慶で今はおとなしいと思いますが、環境に慣れると本来の自分を出し始めると思います。
- 市販のドリルをやってます
- (ここで書くべきではないことですが)担任の先生の指導が指摘や否定的なものが多いのが気になります。
- 夏場に教室や体育館の空調が効いていないのはかわいそうな気がします。
- 他の学校の良いと思った取り組みがあったので、紹介したいのですがそういう場合はどちらに意見を送れば良いでしょうか？
⇒ご質問ありがとうございます。お電話や連絡帳、学校へのメールなど伝えやすい方法で伝えていただければと思います。

ご多忙の中、学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価の内容を踏まえ、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。今後とも、本校教育に何卒ご理解ご協力いただきますよう、お願い致します。
次回のアンケートは、1月下旬を予定しています。